



問 イベント開催に伴うその成果の検証について

答 開催後、課題の整理及び分析を行い、移住・定住に向けて取り組んでいく

各イベントが一過性のものではなく町発展に貢献するような事業に成長することが求められるが。

まちづくり戦略課長 イベント開催後は、各実行委員の皆様を中心に、よりよいイベントにするための検証を行い、次年度開催に反映させています。

各イベントの実績

事業名	開催日	来場者数
ごかマルシェ ～利根川大花火大会～	9月16日	約25,000人
ラジコンフェスティバルGOKA	10月8日	322人
ハロウィンウォーク ～ごかりんウォーク～	10月29日	134人
五霞ふれあい祭り・ 五霞町健康福祉まつり	11月12日	約4,500人



問 地域産業の動向について

答 地域商社と連携し地域活性・地域振興を展開していく

問 ごかみらいLabはふるさと納税返礼品として多くの新商品を開発しているが、今後の展開は。

産業課長 道の駅ごかの指定管理者である(株)五霞まちづくり交流センター内にごかみらいLabを設置し、地域商品の開発等を行い、ふるさと納税で実績を伸ばしています。今後は、ごかみらいLabの発展形として、また、観光地域づくりの推進

や観光広報など観光協会の役割を担う組織として地域商社を設立します。そして、町と地域商社が連携しつつ、地域商社が自立運営することにより、道の駅を核とした施策を展開することが可能になると考えています。

問 地域小規模事業者等への支援について。

新型コロナウイルスの流行等による社会変化の影響により

厳しい状況下と思われるが行政としての対応が必要では。

産業課長 新型コロナウイルス感染症の影響によるセーフティネット保証の認定件数が多く、今後は借入返済が始まることにより、相談が多くなることが想定されます。商工会と連携し対応していきたいと思ひます。

問 放課後児童クラブについて

答 子育て支援策の一つとして検討していく

東西小学校の統合を契機に子育て支援の充実を図る観点からも小学校全学年を対象とした放課後児童クラブの構築が求められているが。

健康福祉課長 政府が定めることも大綱を勘案して市町村子ども計画を策定することとなっており、次年度策定に向け準備

中です。その中に、放課後児童クラブを含めた子育て環境整備の充実が盛り込まれる予定です。本年度中にニーズ調査を行うとともに、児童館などを含めた設置場所の問題、児童クラブ指導員の確保など、庁内関係課における課題の整理を行っていきます。

問 少子化、人口減少対策は国の重要課題でありスピード感をもって対応することが求められるが、町長の所見をお聞きしたい。

町長 放課後児童クラブを含めた子供の居場所づくりに関しては、まず、学校の空き教室や児童館を活用するなど検討、準備を進めてまいります。